

昭和だより

第15号

<昭和地域まちづくり推進協議会発行>

就任挨拶



昭和地域

まちづくり推進協議会

会長 星野 章

去る5月20日の「昭和地域まちづくり推進協議会」総会に於いて、会長に就任致しました。

福田前会長には、市の提唱する『市民協働のまちづくり』の中核組織として設立された当協議会の会長として組織体制づくり、事業計画、関係諸団体との連携等、新しいまちづくりに向けた諸問題の解決にご尽力を頂きました事、ここに感謝し御礼を申し上げます。

今後は新体制の下、住み良いまちづくりに向けて、市をはじめ、地域住民の皆様や関係諸団体のご支援・ご理解を頂きながら取組んで参ります。益々のご協力をお願い申し上げます。遅ればせながら就任のご挨拶と致します。



昭和まつり 「えがおが 輪になる 2015 昭和まつり」

(スローガン 昭和小学校二年 吉瀬由依子さん)



10月24日(土) 昭和小学校にて、13回目の昭和まつりを開催いたしました。
 たくさんの方のご参加とご協力、ご協賛ありがとうございました。(実行委員会より)

まちづくり懇談会開催

宇都宮市とまちづくり推進協議会共催の第三回『まちづくり懇談会（昭和地区）』が、9月28日（月）、昭和小学校の地域交流ルームで開催されました。

市からは市長はじめ、総合政策部長、広報広聴課長ほかのご出席を頂き、参加者50名ほどでの意見交換会となりました。当協議会の委員会で提案された代表意見の他、自由討議の時間もあり、率直なご意見ご質問に対し市から回答を頂きましたので、今号では、その懇談会の内容について、ご報告いたします。



〈昭和小地域交流ルームにて〉

地域代表意見

意見① 昭和地区の活性化について

前回の懇談会で、エリア見直しをお願いした若年夫婦家賃補助制度（少子高齢化が進行して定住人口が減少していた中心市街地の活性化のために導入された補助制度）について、その後の状況をお聞きしたい。

市長

中心市街地における若年夫婦世帯の家賃補助制度は、開始後10年間で、中心市街地の居住人口の減少は下止まり傾向となっていて、子育て世代については居住人口が増加となっております。

昭和地区も一部が制度対象エリアに含まれ、現在39世帯108人にご利用いただいています。平成26年度には制度の対象世帯を拡大し、一方で対象者を広げるために補助額を見直して、住宅取得補助制度も新たに創設致しました。空き家有効活用の一環として中古の取得も対象とさせていただいています。この他に、昭和地区も含めた市内全域を対象に、住宅改修補助制度も新設致しました。バリアフリー工事も対象になります。住み慣れた住宅に住み続けていただくための制度です。これからも、その時々に合わせて柔軟に対応していきたいと考えています。

意見② 安全な道路交通の整備について

この昭和地区における危険箇所安全対策並びに、短期的および長期的な道路整備の施策についてお伺いしたい。

市長

狭隘（きょうあい）な道路が多いこともこの地区の特徴だと思います。官庁等があり大変便利な地域ですので、人が密集して住んできた歴史があり、仕方がないことだと思えます。また、道路の幅が難しく、駐車場が多いのもこの地区の特徴です。どうしても車の出入りが多くなってしまうといったこともあるのではないかと思います。あとは、我々の知恵でいかに車の速度制限をする、あるいは車が入りにくいような工夫をすることが必要で、危険箇所に関しては、「通学路注意」などの路面標示やカーブミラーの設置が市の管轄で出来ません。また、一方通行や時間帯進入禁止などについては市の方から、住民の方からの要望として警察にお願いすることも可能です。ご指摘いただいた箇所（アピア跡地周辺の通学路）については、是非立ち合っていて、路面標示を実施する場所や箇所等を現地で決めていきたいと思えますので、後でお時間を取っていただければ、早急に策を取らせて頂きたいと思えます。

自由討議

発言① 釜川の保全について

昭和地区を流れる釜川の保全のために、川底の雑草や土砂の堆積の除去作業、暗渠上の雑草の処理などについて考えています。上流部分については流域内に数ヶ所の土砂の堆積があり、河川氾濫の危険性もあります。中心市街地の県庁のすぐ近くの河川としては、雑草が繁茂しているのも景観上問題があると考えています。

当地区では西田橋を境に上流は県、下流は市と管轄が異なっていますので、市と県で話し合いの上、定期的な土砂の除去等の実施を検討して頂きたいと思えます。

また、競輪場通りと接する暗渠上の利用について、一つは、小学校や一般の人に農作業用地として、もう一つは、小さく区割りをして付近の希望者に花壇として貸与する方法等、是非一度、行政で検討をお願いします。

市長

ご指摘の通り西田橋を中心に上流が県、下流が市の管轄になっています。市につきましても、繁茂した草木等は定期的に対応していますが、今後ご指摘があった場合にも対応していきたいと思えます。また、上流の県の管轄の部分と、泥の除去についても、県にもしっかりと話をさせていただ

て、対応していきたいと思えます。

発言② 昭和地区コミュニティセンターへのエレベーターの設置について

コミュニティセンターは赤ちゃんからお年寄りまで様々な人が頻りに活用してありますが、建物の構造上、二階の利用が多く、大変ご不便をおかけしていると思えます。是非ともエレベーターの設置をお願いいたします。

市長

市街地にはコミュニティセンター、外周部には地区市民センターがあります。いずれの施設もここ5、6年の間にエレベーターを設置して頂きたいという要望が増えてきました。高齢化社会が確実に進んでいる証だと思えます。とくにコミュニティセンターについては、無かった地区がありましたので、まず無い地区に建設することが第一優先、そしてその後は老朽化が著しいところが数多くありましたので、その建て替えをします。その建て替えがもうほぼ終わりますので、今後はエレベーターの無い施設についてエレベーターを設置する、そういう作業に取りかかるようになっています。現在、昭和地区のようにエレベーターの

発言③ 戸祭山緑地の活用について

戸祭山緑地の活用についてお尋ねしません。市から緑地指定の申し入れがありました。その後平成5年頃までに、戸祭町、山本町にまたがる約30ヘクタールが市により買収されました。

当初の計画では、緑地行政の基本としながら、隣接する八幡山の再整備と長岡公園の整備を連動させつつ、緑豊かな市民の憩いの場、健康増進の場として一体的に活用したいとの事、前回の懇談会でご説明がありました。

協新電工(株)

代表取締役会長 宮崎 守
代表取締役社長 宮崎 和典

〒320-0031 宇都宮市戸祭元町10番15号
TEL 028-622-0774 (代)
FAX 028-627-4689
e-mail: kyosindenko@ace.ocn.ne.jp

宇都宮市上下水道指定工事店
宇都宮マイチ株式会社
宇都宮市下戸祭1丁目9番5号 028-624-2552

シニアのための元気見守りサービス
歩くのみまも〜る♪
株式会社 ユーキャン
お気軽に問合せ下さい
フリーコール:080-800-3629 E-mail:aruku-info@ekizuna.jp

測量・建設コンサルタント・補償コンサルタント・一級建築士事務所
KYOWA 協和測量設計株式会社
宇都宮市戸祭町3018番地6 028-624-1111(代)

その後、一部遊歩道やベンチ等の休憩施設が整備され、立ち枯れの処分等も行われましたが、未だ全体的には従来の山林のまま放置されていて、少人数では足を踏み入れるのが躊躇されるというのが現状です。

そこで、是非早い時期に初期の目標である緑豊かな憩いの場としての、あるいは健康増進に寄与する緑地としての整備をお願いします。

市長

宇都宮の面積のお話を致しますと、可住面積が約8割という高い割合の市であり、その分緑地が少ない。少ないからこそ、自然を保全していかなければならないと思っております。そういうことで戸祭山等の緑地の維持管理をしているところですけども、ご指摘いただいたように人の手が全く届いてない所、あるいは暫く管理がされていないような所をもう一度点検させて頂いて、健全な緑地の管理・保全を進めていきたいと思えます。

この地区には、トウキョウサンショウウオや様々な木々や野鳥類もいますので、健全な形に近づけてまいりますと思えます。

発言④

認知症の早期発見について

認知症の早期発見の観点からお願いがあります。市の検診に長谷川式認知症スケール(簡易知能検査)、あるいは早期発見の為にCT検査(コンピュータ断層撮影法)等の項目の追加、併せて補助についても検討頂ければ有り難いです。

市長

一昨年、検診の血液検査の項目と高齢者の方の肺炎球菌ワクチンの補助を追加し、高齢者に限らず、検診項目はこれからも増やしていかなければならないと思っております。

そういう中で、今具体的にご指摘いただいた認知症対策としての予防検診ですが、その件につきましても、医師会等々とも連携を取って早急に対応できるかどうか調べていきたいと考えています。5人に1人がこれから認知症になると言われるような時代だということで、市でも認知症サポーター養成を急ピッチで行っていますので、ご指摘いただいた予防対策の方も併せて進めていきたいと思えます。

発言⑤

選挙について

今の選挙の方法ですと、100%信頼するか0%か何れかの選択肢しかないの、候補者の名前の下に幾つか政策を書いて、項目別に賛否の意思表示が出来れば、自分達の気持ちがいより多く届くのではないかと思います。

市長

選挙制度そのものにも関わってきますので、憲法改正、また選挙管理委員会の在り方など広範囲に渡る話だが、もっと柔らかくみんなと考えて、そういう議論が出来、その上で選ぶことが出来れば、確かにいいと思います。

まずは、候補者自身がしっかりと公約を明確に打ち出す事、曖昧にしない事、などから始めていく必要があるのではないかと思います。どんな人なのかどんな政策を進めていくのか、そのような意見とか思いが上手く伝われば、投票率も上がるのではないかと思います。

※紙面の都合上、編集を加えての掲載になりました事、ご了承下さい。

昭和地域まちづくり推進協議会構成団体

- 自治会
- 社会福祉協議会
- 交通安全推進協議会
- 民生委員・児童委員協議会
- 子ども会育成会連絡協議会
- 婦人会
- 老人クラブ連絡協議会
- 体育協会
- 自主防災会
- 昭和小子どもの家
- 釜川昭和ライオン愛護会
- 星が丘中学校PTA
- 昭和小学校PTA
- 防犯連絡所清任支部
- 宇都宮市消防団第1分団
- 宇都宮市消防団第3分団
- (部会)
- コミュニケーションセンター管理運営委員会
- リサイクル推進部会
- 防犯パトロール隊

※お問い合わせは

昭和地域まちづくり推進協議会事務局まで。

電話 (624) 05008

E-mail: syou_com@outlook.com